宇都宮市立平石北小学校第6学年児童質問紙調査

★傾向

- ・家で宿題を含めた学習の時間が1時間以上である児童が90%以上であり、家庭学習がしっかり習慣付いている。
- ・「話し合い活動を通じて、自分の考えを深めたり広げたりすることができているか」の質問に、90%以上の児童が肯定的回答をしており、各教科においての話し合い活動が有効であると考えられる。
- ・「友達の前で発表すること」については30%近くが「苦手」と回答していたり、「自分の考えを他の人に説明したり、文章に書いたりすることが難しい」と回答する児童が80%ほどいたりする。筋道を立てての話し合いや文章構成を考えることへの苦手意識につながると考えられる。
- ・「普段(月～金)、1日当たりにテレビ・ビデオ・DVDを見たり聞いたりする時間」については、60%以上が「3時間以上」と回答しており、県や全国と比較しても大きく上回っている。家庭での過ごし方については、家庭に知らせ、連携していく必要がある。